

4 新施設への切替

26年3月31日に水道局へ新施設の所有権が移管され、4月1日から新施設は稼働します。そして、安全、確実に切替えを実施していきます。

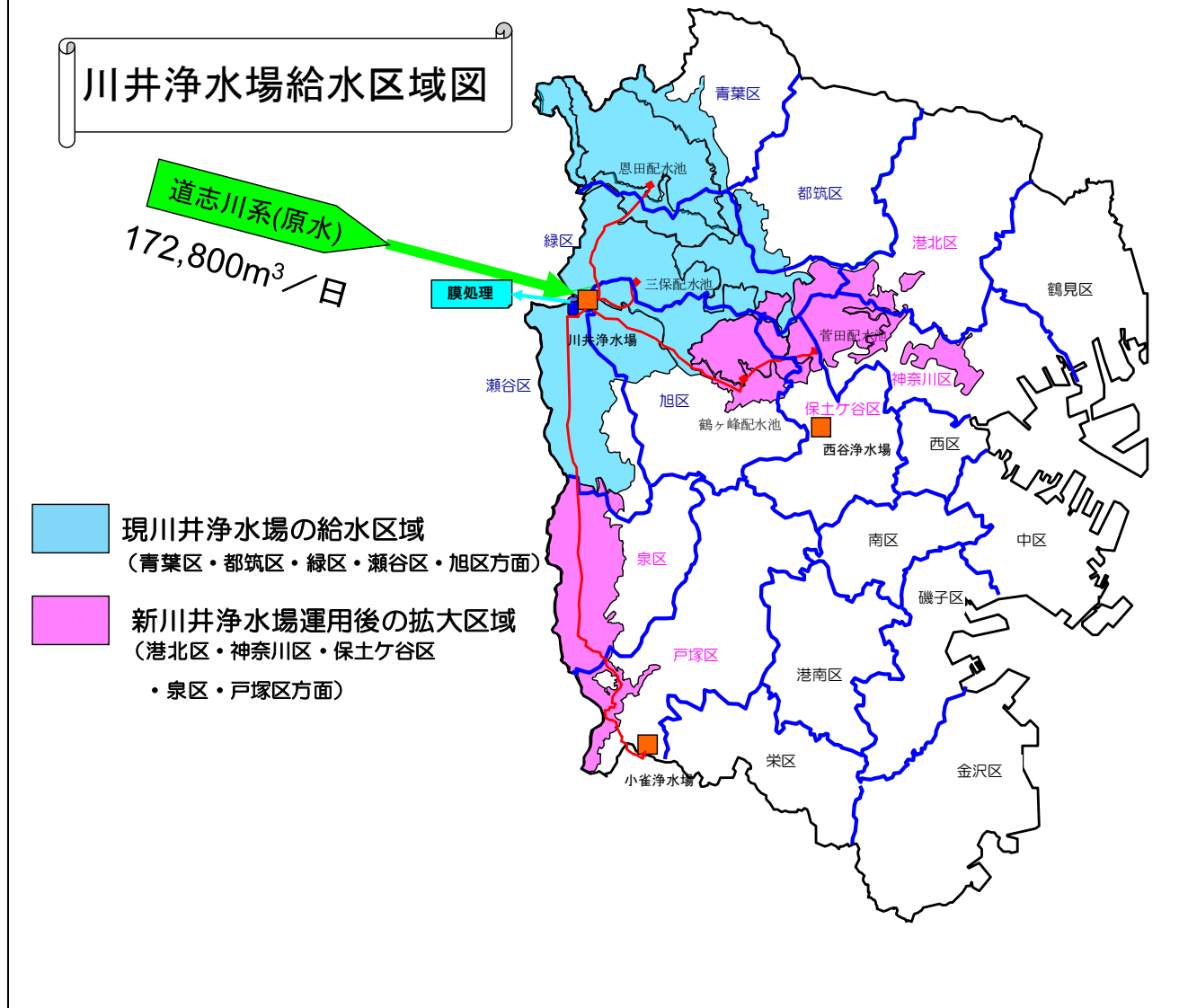
浄水処理能力の増加に伴い、給水区域も拡大します。

現在の給水区域：青葉区、都筑区、緑区、瀬谷区、旭区方面

拡大する給水区域：港北区、神奈川区、保土ヶ谷区、泉区、戸塚区方面

給水戸数：現在の約19万戸から約31万戸に拡大

※ 川井浄水場から給水される水は主に道志川系統の水ですが、神奈川県内広域水道企業団、小雀浄水場の水も入っています。



※ 現施設から新施設への切替えは、4月1日の新施設の稼働にあわせて開始しますが、安定給水の確認を行いながら浄水場内の各送水管を切り替えるため、2週間程度かけて段階的に行います。

※ 給水区域の切替えは、濁水などに注意するため、エリアを細分化して夜間作業により、3か月程度かけて徐々に拡大していきます。

5 新施設の愛称

9月に愛称を公募し、47件の応募があり、次のとおり決定しました。(12月10日記者発表)

「川井浄水場 セラロック」

応募者：旭区在住の方

応募者の思い：「横浜の水は世界一おいしい！」と浜っ子の私は誇りに思っていました。これから先100年以上も世界に誇れる安心でおいしい水である様に願っています。日本の高い技術力を世界に示すためにも、セラミックとろ過を融合させた名前にしました。

6 新施設完成記念式典

常任委員会の皆様をはじめ、道志村や関係機関の代表の皆様、地元代表の皆様などをお招きし、26年2月中旬に記念式典を開催します。

なお、一般の見学は、5月の連休明けからお受けする予定です。

【参考】

日本の膜ろ過浄水場の規模ランキング

	都道府県名	施設名	事業者	計画給水量 (m ³ /日)
☆	神奈川県	川井浄水場	横浜市	172,800
1	鳥取県	江山浄水場	鳥取市	80,000
2	福井県	日野川地区水道管理事務所	福井県	51,900
3	長崎県	佐世保市北部浄水場(仮称)	佐世保市	50,600
4	東京都	砧浄水場	東京都	43,956
5	東京都	砧下浄水所	東京都	43,956

※ 公益財団法人水道技術研究センターWebページ 膜ろ過施設一覧表(24年8月調査)より

※ 海水淡水化浄水場を除く